



# 門真四中だより

## 「つながる」「わかる」「切り拓く」

令和5(2023)年5月29日

第15号

編集・発行：校長 上甲 尚

## 生徒総会

### ～4年ぶりに体育館で集合開催しました～



26日(金)の6時間目、体育館で「生徒総会」を行いました。3学年全生徒が体育館に集まって生徒総会を行うのは、4年ぶりのことでした。やっとコロナ前の本来の姿に戻ってきましたね。

以下の内容で生徒会執行部の進行ですすめられました。

1. 執行部からのあいさつ
2. 各専門委員会(学級代表、体育、生活給食、文化、図

書)の目標と取り組み予定の発表

3. 2022年度生徒会決算の報告
4. 2023年度生徒会予算案の提案と審議
5. 執行部から今年度のスローガン発表
6. 無言清掃の取り組みの提案

という内容でした。いずれも拍手で承認されました。

今年度のスローガンは、

『みそあじ～みんな そろって ありがた じかん～』に決まりました。

四中をより良い学校にしていくために、みんなで力を合わせてすすんでいきましょう。執行部の皆さん、各専門委員会の皆さん、よろしくお祈りします。



## 校区の小学校の先生方と交流しました

### ～門真市立水桜学園(小中一貫校)の開校に向けて～



(門真市立水桜学園の完成予想図)

26日(金)の放課後、砂子小の体育館に集まり、砂子小、脇田小の先生方と交流しました。

脇田小学校の三村校長先生のあいさつで始まり、教育委員会の方から3年後に開校予定の「門真市立水桜学園」の様々な取り組みなどの説明、脇田小の近藤先生からのお話と続き、増井先生から「コグトレ」(認知能力を高めるトレーニング)の説明がありました。

その後、各教室に分かれて、「生徒指導」、「児童会・生徒会」、「学力向上」、「支援教育」、「多文化共生」、「人権教育」のテーマ毎に今年度の取り組み予定の確認や交流を行いました。校区の小学校の先生方と連携し、小中9年間の連続したスパンで教育活動をすすめていくのは非常に大切なことです。こえからも砂子小、脇田小の先生方と密に連携しながら、様々な取り組みをすすめていきます。また四中にも授業を見に来られたり、四中の先生が小学校に授業を見に行ったりするかもしれません。去年は「クラブ対抗リレー」に砂子小、脇田小の先生方も参加し、一緒に走ってくれましたね。今年も実現できればいいなと考えています。

## 友だちを大切に

人が生きていく上で「友だち」の存在は絶対に欠かせません。何気ない話をしたり、共通の話題で盛り上がったり、悩み事がある時に相談にのってもらったり、励ましてもらったり...。一緒にいるだけでホッとする存在が「友だち」です。時にはケンカすることもあるでしょう。でもまた仲良くなれるのが「友だち」のいいところです。あなたは友だちを大切にしていますか。

ともだち

須永 博士

ともだちを大切にしている人がいます

ともだちを傷つける人がいます

あなたはどちらをする人になりますか

生きてつらいことやさみしいことがあったとき

一番うれしいのは

ともだちがやさしくしてくれることです

力をかしてくれくれることです

あなたは絶対ともだちを大切にしている人になりますか

あなたにとってほしいのです

あなたともだちと仲良くしてね

## 保護者の皆さまへ

### ～「創立記念日」の取り扱いの変更についてお知らせ～

平素は本校の教育活動に対し、ご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、「創立記念日」の取り扱いについてお知らせします。第四中学校においては「6月2日」が「創立記念日」となっておりますが、ここ数年はコロナ禍もあり、授業時数確保の観点等から通常授業を行ってまいりました。

今年度、「門真市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則」の改定により、市内の全小・中学校において、創立記念日については通常授業を行うことと変更になりました。どうかお知りおきください。